

あらぐさ

学校通信 VO1. 34 2018年10月
発行責任者 共立高等看護学院 小泉京子
甲府市飯田3-1-35 TEL055-228-7325

～仲間と3日間のキャンプ・ハケ岳少年自然の家キャンプ場～

7月15日～17日の3日間、保健体育の選択授業でキャンプがありました。3学年合同の縦割り班で、今年は学生74名、カウンセラー18名、教職員12名が参加しました。1日目のアイスブレイクは、班の交流を深めるためにキャンプ場内の森や草原の中を巡りながら、頭や体を使って班の交流を深めました。その夜は共立キャンプ恒例の郷土料理ほうとうを小麦粉から作り、各班、太さや味の様々なほうとうを食しました。2日目はメイソウ山となる「飯盛山山頂で日の出を見る登山」に挑戦しました。2時に起床し、日の出前に登頂。残念ながら日の出は雲でみることはできませんでしたが、マチュピチュを想像させる最高の雲海に感動しました。2日の夕飯は各班の持ち寄りパーティーとなり、一班4～5品の料理が振る舞われ、多くの学生の胃袋が満たされました。今年は猛暑で清里も暑かったのですが3日間頑張りました。キャンプでは学生達はどんな自分に出会えたでしょうか？また仲間のどんな発見をしたでしょうか？



7月28日には第41回雑草祭を開催しました。ご家族実習場の皆様、卒業生、近隣の方々が来校されました。各学年の発表をはじめ若いエネルギーに溢れた一日でした。

(教務主任：河西)



下の画像：雑草祭(あらぐさい)



基礎1実習を終えて 1年生担任：酒井

9月中旬に基礎I実習を無事に終えた40期生。患者さんとの関わりを通してさまざまな事を学びました。看護理論も学び、それと看護過程を結びつけて、アセスメントやケアを導く重要性も理解しました。実習や授業から看護学生としての力をメキメキとつけています。後期の40期生の成長過程も乞うご期待！



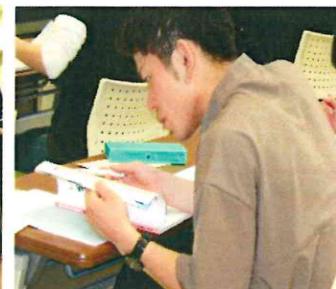
わくわくゼミナールを終えて 2年生担任：佐々木

夏休みから取り組んでいた自主学習“わくわくゼミナール”略して“わくゼミ”的発表会で各グループの学びを共有しました。座長、書記、マイク係を決めて、学生自信が運営し、活発な意見交換が行われました。グループは①子どもの貧困問題、②山梨の戦争遺跡、③労働について、④日本の平和、⑤障害児の生活の各テーマに分かれています。事前に文献を読み、夏休みにはフィールドワークや講演でグループで考察しました。看護師の仕事は人とその家族の生命と生活を見る仕事であるため、社会に常に关心を高く持ち続け小さなことでも行動していく重要性を確認しました。また教室や実習とは違う生き生きした表情がみられました。10月からの4ヶ月実習では母性や障害児、成人、周手術期の方などと向き合い、自己の看護を更に深めます。自己の看護の基盤を形成する大切な時期で多くのレポートや、慣れない通学方法等負担が多くなります。ご家族の皆様には、今までと変わらず健康や生活面が整うようご協力をお願いいたします。



統合実習、看護技術演習 3年生担任：鈴木

統合実習を終え、看護管理・チーム看護、1年生への指導を通して自分の大切にしている看護について見つめ直しました。学内に戻ってきた2週間も、看護観レポートの作成や国家試験の学グループ学習に忙しい毎日を過ごしました。看護技術演習では、看護実践能力とは何かについて皆でロールプレイを通して考えることが出来ました。いよいよ、看護学生最終の実習クールに突入です。38期生の更なる成長に期待しています。



「原水爆禁止 2018 世界大会 IN 広島」

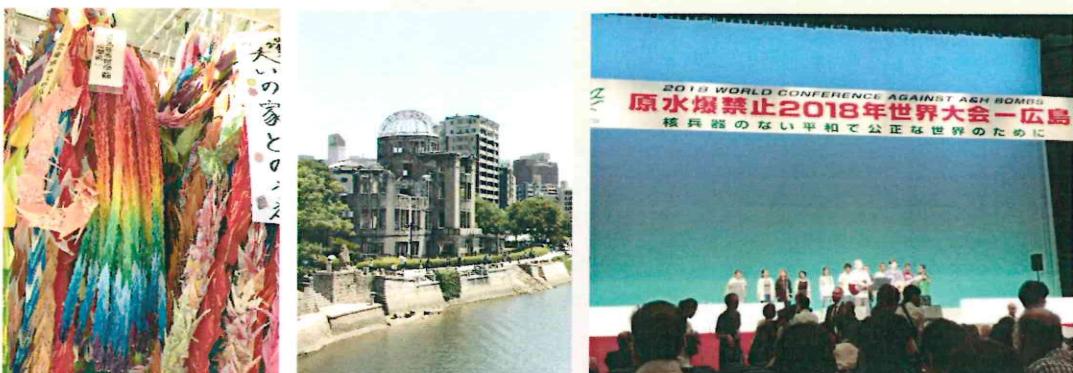
共立高等看護学院 1年 陣内舞

この大会を通じ、原爆がどういったものなのか。近頃よく耳にする「非核化」について世界がどのような動きをしているかなど、被曝された方々をはじめとした多くの方のお話から知ることが出来ました。また写真を見ただけではわからない原爆の恐ろしさを感じることが出来ました。2017年7月核兵器禁止条約が採択され核の開発や実験・使用が禁止されました。日本はその条約に批准せず、アメリカの核の傘にしがみついている現実を知りました。日本は唯一の被爆国であるのになぜ批准しないのか、核に関するニュースをみて恐怖を感じる国民の存在を無視しているように感じます。日本は先陣をきって非核化に取り組むべき国なのではないかと疑問に思いました。現在を生きる若者の多くは戦争のことや原爆のことを詳しく知りません。また語り手も少なくなってきています。今の私に出来ることはもう二度と過去の過ちは起きないように学び得た事実を周囲へ伝え、平和の大切さをかみしめ、今ある1日1日を大切に生活していくことです。また私は看護学生として、命の尊さ、大切さを改めて感じました。どの命も尊い命であり原爆の様な兵器によって失われることは今後あってはならないと思います。私は平和であり続ける世界を祈り続けます。

「原水爆禁止世界大会に参加して」

共立高等看護学院 1年 横塚穂

被爆した建物、被爆者のお話を聞く中でこんなにもひどいことが日本でも起こっていたのだと感じました。一つの原爆でこんなにも多くの命が失われ、今多くの人が苦しんでいるのかと思うと二度と同じ過ちは起こして欲しくないと強く思いました。戦争は昔の事だからと無関心になってはいけない、関心を持ち考えて行くことが、平和な未来のために必要だと思います。まだ知らないこともたくさんあるので、関心を持ち、少しずつでも学んでいきたいと思います。



第14回全日本民医連看護介護活動研究交流集会報告

9月30日から2日間にわたり、宮城県の仙台国際センターを会場に全日本民医連看護介護活動研究交流集会が開催され、共立高等看護学院から鈴木美緒教員と私の2名が参加いたしました。集会では、2日間にわたり合計455にものぼる演題が発表され、全国各地の民医連の看護・介護活動が報告されました。



河野朝呼(母性看護学)

記念講演では川嶋みどり氏による「耳傾けよう平和への伝言」をテーマに、平和への情熱あふれる講演でした。ぜひ本校の学生たちにもその知性と情熱に触れる機会を設けたいと思いました。一方で東日本大震災後7年がたちましたが、海沿いの復興は進んでおらず、まず知ることからはじめなければならないことを痛感しました。

次回、第15回の交流集会は京都で開催されること、ぜひ発表演題を持って参加しよう!と鈴木教員と決意を新たにいたしました。

父母の会より

■第1回役員会(8月1日)のまとめ

- ・一年生戴帽式記念品にはナースウォッチ寄贈。
- ・二年生長期実習・成人祝い記念品は図書券寄贈。
- ・三年生卒業記念品は図書券。
- ・国家試験勉強励ます取組み(日程未定)。
- ・二年生にポリカジュアルバッグ(実習備品)を寄贈する。
- ・原水爆禁止世界大会参加学生二名に参加費を補助する。

■三年生の会員の皆様は10月末までに2018年度会費の納入をお願いいたします。

■経過・予定

11月17日 40期生戴帽式 記念品贈呈

2019年

1月か2月 3年生国家試験応援手作り食事提供

3月8日 第2回役員会、卒業式記念品贈呈

おしらせ

- ・フードバンク食品協力 12月11日まで。
特にクリスマスブーツ、ホットケーキミックス、お米を歓迎!
- ・11月より校内でWi-Fiが使えます(学習用)。
- ・情報処理室にPCプリンターを設置しました。(コピー機兼用)年内OAフロア化。
- ・宮川江里教員が育児休業より復帰(9月)。
- ・岩波美和教員が石和共立病院に半年異動。

予定♪

11/17 1年生戴帽式

11/23 朝日町商店街えびす講祭り参加

12/18・19 三年生卒業研究発表会 山梨市民会館

24 冬季休業

25-27 スキー実習(保健体育授業、志賀高原)

1/8 前期一般入試・社会人入試

1/26 共立高等看護学院同窓会総会(本校講堂)

2/14 後期一般入試

3/8 38期卒業式 第2回父母の会役員会

共立高等看護学院同窓会総会の開催

2019年1月26日(土)本校講堂 9時~12時

[総会] : 活動方針・役員体制・財政報告・他

[記念講演] 米田佐代子氏(らいいてうの家代表)

「らいいてうの時代からわたしたちの時代へー今、女性
がつくるいのちの平和世界」

*記念講演は卒業生以外の方も大歓迎!

共立高等看護学院 同窓会総会

日時: 2019.1.26(土) 9:00~12:00

場所: 共立高等看護学院 4F 講堂

9:00~受付 9:15~同窓会総会

記念講演 10:30~12:00

「らいいてうの時代からわたしたちの時代へー今、女性がつくるいのちの平和世界」

米田 佐代子 氏

講師プロフィール

本校、女性史講師である経歴も持ち、現在、NPO 平塚らいいてうの会会長兼「らいいてうの家」館長。

日本近代女性史研究家。東京都立大学卒業後、同大学助手を経て元山梨県立女子短期大学教授。

40期生戴帽式 11/17(土)

本校講堂・式 10時~12時・懇談 12~13時
駐車場はJA会館裏側。

38期生卒業研究発表会 12/18.19

山梨市民会館(山梨市万力1830) 両日とも9時~16時

記念講演(19日14時)講師: 中田進氏

御家族、臨地実習上の皆様是非おいで下さい

編集後記: 紅葉を観にハケ岳高原をドライブした。もみじのトンネルは緑、黄、橙、赤のグラデーションが見事だ。自ら葉っぱを落とした後には次の芽吹きが準備されている。何と理に適った生命の営みだろう。その美しさと潔さにしばし佇む。自然に学ぶことは多い。(K)